

記者発表資料

災害対策用機器の操作訓練を実施します ～東日本大震災でも支援活動を実施中。～

国土交通省 相武国道事務所、荒川下流河川事務所、東京国道事務所では災害対策用の機器を配備しており、災害発生時に迅速な復旧活動を行うため、国営昭和記念公園にて機器操作訓練を実施します。

今回、国土交通省職員や災害時協力会社社員^{※1}のほかに、災害発生時における自治体との円滑な支援や連携を図るため一部の関係自治体職員^{※2}も訓練に参加します。

東日本大震災においても、国土交通省では、直轄管理施設の災害復旧に加え、地方自治体の要請に基づき災害発生時の緊急対策及び復旧作業支援を目的とした応援派遣や災害対策機器の貸し出しを行っており、全国各地で所有している排水ポンプ車などの災害対策用機器を派遣し、県や市町村への支援活動を実施しています。

■ 日時

平成23年6月23日(木) 13:00～17:00(雨天決行)

■ 場所

国営昭和記念公園 立川口駐車場(立川市緑町3173)

■ 訓練参加者

国土交通省職員(約35名)、
災害時協力会社^{※1}社員(約80名)
関係自治体^{※2}職員(約12名) 総勢127名

■ 訓練内容及び対象機器

排水ポンプ車等の災害対策車両の設置及び操作演習、並びに衛星小型画像伝搬装置の設置演習を実施します。

- ① 対策本部車(拡幅型)
- ② 待機支援車
- ③ 排水ポンプ車
- ④ 照明車
- ⑤ Ku-SAT(衛星小型画像伝搬装置)

■ 取材について

当日、12時30分より訓練会場にて受付を行います。

※担当職員による訓練内容や災害対策用機器の説明、一部災害対策用機器内部の撮影等が可能です。

- ※1:各事務所と「災害応急対策業務に関する協定」を締結している会社。
※2:関東地方整備局と「災害時の情報交換に関する協定」を締結している自治体。
※3:荒天時等災害が予想される場合は中止する場合があります。
(実施についての問い合わせ先 相武国道事務所(幹事事務所))



(昨年度の訓練状況)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、東京都庁記者クラブ、八王子記者クラブ
立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

相武国道事務所

TEL:042-643-2001(代表)

副所長

滝沢弘志(内205)

管理第二課長 竹内幸正(内441)

東京国道事務所

TEL:03-3512-9090(代表)

副所長

秋元孝夫(内204)

管理第二課長 浜谷恒平(内441)

荒川下流河川事務所

TEL:03-3902-2311(代表)

副所長

堀口智(内205)

施設管理課長 佐久間孝司(内391)

■災害対策用機器の支援活動状況

対策本部車(拡幅型)



災害現場で情報収集、復旧作業の指揮等を行う車両です。

本部室の床を広げて使用することが可能です。

待機支援車



災害現場での休息、仮眠用の車両です。
災害の長期化に対する後方支援に使用します。

排水ポンプ車



大雨等の浸水時において、河川にポンプ排水する車両です。

水中ポンプと発電機を搭載しており、浸水等の災害発生時に使用します。

照明車



災害時において、被災現場の夜間照明の車両です。

発電機とクレーンの先に照明をつけており、道路や河川の被災現場を照らし現場の安全確保や状態監視に使用します。

Ku-SAT(衛星小型画像伝搬装置)



災害時において、通信手段を支援する装置です。

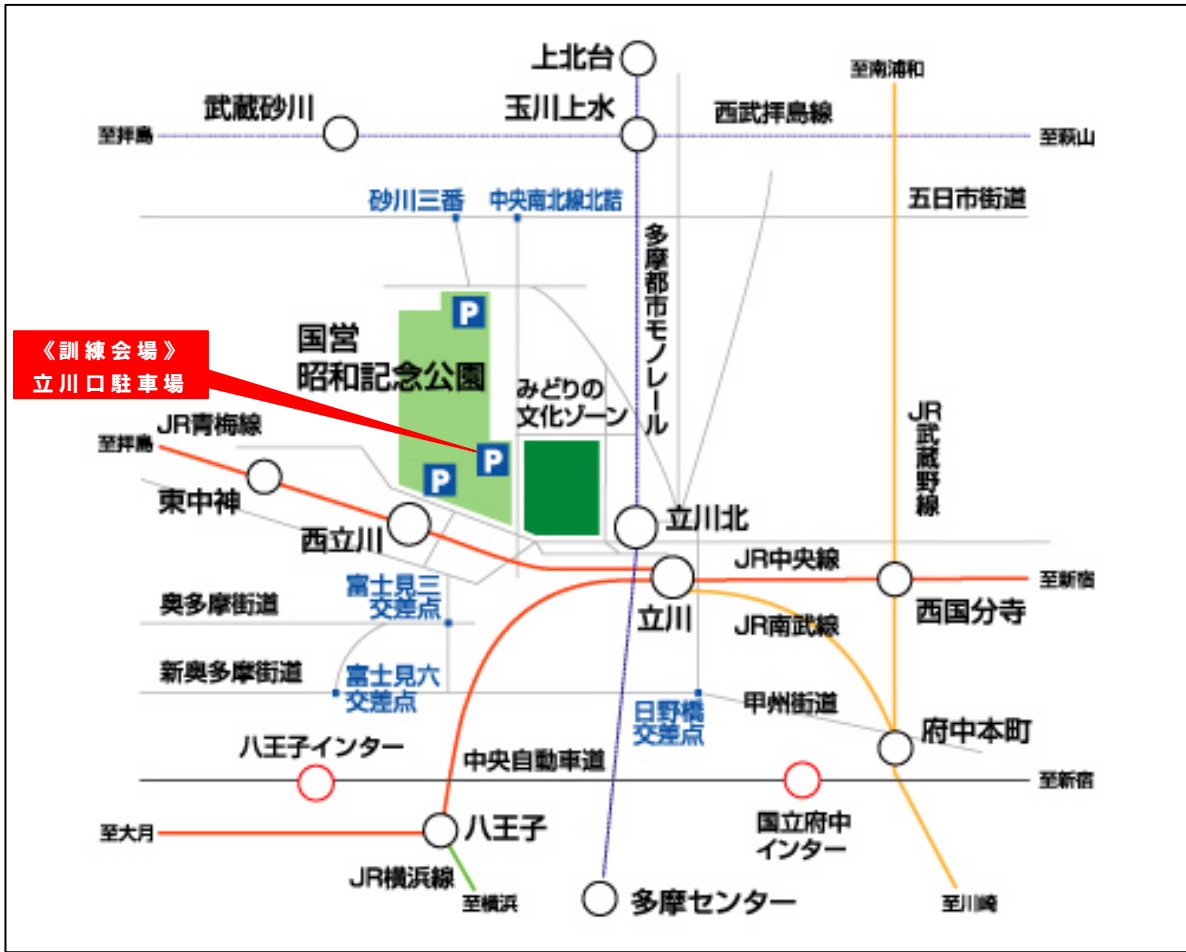
人工衛星を利用して、山間部等の通信不能箇所において、災害現場の状況映像を対策本部に送ることができます。

東日本大災害でも関東地方整備局管内の同種類車両が派遣されました。

■災害用対策機器操作訓練会場案内図

国営昭和記念公園 立川口駐車場(東京都立川市緑町3173)

国営昭和記念公園 位置図



出典:国営昭和記念公園ホームページ

訓練会場(立川口駐車場) 詳細図



資料提供:国営昭和記念公園事務所